

## ベツダイ

# コラボで2つの新商品を開発

## 住宅を通じたライフスタイル提案を加速

ベツダイはFC加盟店向けに、アパレルブランドなどとコラボレーションした2つの住宅新商品を開発。コラボレーションにより、住宅を通じて新たなライフスタイル提案を行う。

ベツダイは、2010年に規格住宅「フランチャイズ（FC）「ZERO パートナーズ」を発売、2017年に「ライフレーベル」に名称を変更し、全国で主力商品「ZERO-CUBE」をはじめとする新築規格住宅を展開している。160社以上が加盟し年間1500棟以上を販売する。

ライフレーベルの大きな特長のひとつが、様々な企業やブランドとコラボしながら、ライフスタイル提案型の規格住宅を開発し、FC加盟店に提案を行っている点だ。今回、こうした取り組みを強化し、新たに2つの住宅新商品の提案を行う。

その一つが、人気アパレルセレクトショップの「FREAK, S STORE」（フリークストア）とコラボレーションした「ZERO-CUBE FREAK, S（ゼロキューブフリークス）」だ。

ベツダイはこれまでも「FREAK, S STOREとコラボし、『FREAK, S HOUSE（フリークスハウス）』という規格住宅の開発を行っている。住宅ブランドとアパレルブランドがコラボした取り組みが話題を呼び人気を集めているが、一方で課題もあったことから今回のコラボ第二弾の開発に至った。

その課題とは、対応できる広さの土地を確保することが難しいことと、価格が高くなってしまったことだ。「FREAK, S HOUSE」では、LDK空間とつながる庭を広く取っており、この庭を通じ家族や仲間が緩やかにつながるアメリカンローカルハウスのライフスタイルを提案している。しかし、「FREAK, S HOUSE」が想定するスペースの庭を設けることができる広い土地は多くなく、仮にあってもコストが上がってしまう。

こうした課題に対応するため、今回のコラボ第二弾の新商品では、主力商品である「ZERO-CUBE+FUN」のコンパクトな躯体を採用することで、広い土地でなくても緩やかにつながるアメリカンローカルハウスのライフスタイルを実現できるようにした。

また、「ZERO-CUBE+FUN」では、住む人のライフスタイルに合わせて選べる3タイプの小屋「+CABIN」も開発し、オプションで部屋を付け足すことが可能だ。例えば、趣味部屋・子どもと使う勉強スペース、バイク・サーフなどの趣味スペース・DIYスペース、外と賑やかにつながるセカンドリビングなどとして利用

できる。

『ZERO-CUBE FUN』は、先行販売を行っており、今年秋頃に本格販売を開始する予定。

## カリフォルニア工務店と平屋も ミニマルな居住空間でも緩やかにつながる

建築設計事務所「カリフォルニア工務店」

とコラボした平屋の規格住宅『THE BASE (ザ ベース)』も開発中だ。

国土交通省の建設着工統計によると、平屋の割合は2018年度に2010年度比1.5倍まで拡大し、着工数全体が伸び悩むなかでも平屋へのニーズは高まっている。



『ZERO-CUBE FREAK' S(ゼロキューブフリークス)』のイメージ

平屋というと、シニア層の建て替え・住み替え先のイメージが強いが、ベツダイでは一次取得層でもミニマルなライフスタイルへの関心の高まりなどを背景に、平屋のニーズが増ってきていると考える。

そこで今回、カルフォルニア工務店とコラボし、平屋の規格住宅『THE BASE』の開発プロジェクトを開始した。

『THE BASE』



「カリフォルニア工務店」とコラボした平屋の規格住宅『THE BASE (ザ ベース)』も開発中

の大きな特徴は、家の内と外が緩やかにつながるポーチを設けていること。平屋というミニマルな居住空間の中でも、ポーチを通じ、家族や仲間とコミュニケーションを楽しんだり、趣味を楽しむライフスタイルを提案する。

室内の間取りは2LDK+ロフト。ロフトは、デイベッドを置いてくつろぐスペースとしたり、子ども部屋、物置などとして使うことができる。

『THE BASE』の主なターゲットは、サーフィンや自転車、バイク、キャンプ、アウトドア、音楽、アートなどを好むアクティブな層を想定している。

秋冬に1棟目のモデルが竣工し、年内から年明けにかけて本格的に提案を開始していきたい考えだ。